

# 和歌山市管工事業協同組合青年部 「エコクラブ探検隊」 2007

**担当役員** 中村 員章  
**実施日** 平成19年11月8日(木)  
**参加者** 67名(市立大新小学校児童28名・教員2名、  
市立湊小学校児童27名・教員2名、青年部役員8名)



大新小学校と湊小学校での集合写真

沈殿池見学



加納浄水場



本年も11月8日に透き通るような晴天のなか、エコクラブ探検隊を開催いたしました。

エコクラブ探検隊は全国管工事業協同組合連合会青年部協議会の環境問題研究事業の一環として始まり、和歌山市組合青年部に於いても通年のボランティア事業として定着しております。

今回は、和歌山市立大新小学校と和歌山市立湊小学校の4年生の生徒（2クラス）を大型バスで、加納浄水場、紀の川大堰の「水ときらめき紀の川館」、そして中央終末下水処理場を見学して、上下水道のしくみと水の大切さを勉強してもらいました。

浄水場施設では、紀の川の原水が上水道水になるまでの工程を実際に見学体験し、中央終末下水処理場では、そのスケールの大きさと、集まってくる下水の汚れかたや臭いにも驚いていた様子でした。

バスの中では、中国の工業公害による水汚染の実態を通して水の大切さを勉強してもらいました。

生徒たちには勉強会の感想を全員に書いていただきましたので、その一部を紹介させていただきます。

#### 「社会見学に行つて」

わたしはいつも手をあらう時、せっけんをつけたあともずっと水をだしっぱなしにするクセがあります。でも見学にいったらかわり

ました。まず「かのうじょう水場」にいったときはいつもつかって水がどれだけまをにかけておくられてくるかがわかりました。

次に「水ときらめき紀の川館」に行きました。そこではいつも自分たちがつかった水のせいで川や海の水がどれだけよごれて、魚たちにえいきょうしているかがわかりました。

さいごに「中央終末しよ理場」に行きました。ここでは下水に薬をいれてきれいになった水とそのまの下水とをくらべたらぜんぜんちがうということがよくわかりました。これだけいろいろなことをしてきれいになった水なのに今まで自分は「すごくもったいないことをしていたなあ」と思いました。だからこれからは水を使わない時はしっかりじゃぐちをしめるクセをつけたいです。

湊小学校 4年1組 柏木 彩美

#### 「エコクラブ探検隊」

見学に行つて、ぼくたちの、のむ水は、きの川の水で、そして、その水をきれいにしてくれているじょう水場は、いろいろなきかいをつかっている、とても、せいけつな水にしてくれていて、ぼくは、とってもおどろきました。見学ツアーに行つて、教科書でならったことがよくわかって、とっても、とってもよかったです。見学に行かせてくれてありがとうございました。

大新小学校 4年1組 坂井 智哉



魚道見学